

群馬県は江戸期以降、世界に誇る大都市に成長した江戸の町と信越・東北を結ぶ交通の要所となり、各地の文化を受け入れ、革新の気風と創意工夫を持って独自のスタイルの伝統芸能を生み出だしてきました。

こうした「交流と革新」の精神は、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」に結実し、また群馬県の豊かな伝統芸能は絹産業の隆盛とともに大きく開花しました。

シルクカントリーぐんま・伝統芸能の祝祭では、絹産業にゆかりの伝統芸能や県を代表する伝統芸能の上演と、伝統をもとに新たな創造と革新に挑む日本を代表する古典芸能実演家をゲストに迎え、世界遺産登録で注目される群馬県の伝統文化の魅力を紹介します。



3/22日  
23日

### 太鼓芸能集団 鼓童

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。1981年、ベルリン芸術祭でデビュー。以来、公演は5,500回以上を数える。特に中心的な「ワン・アース・ツアー」は、多様な文化や生き方が響き合う「ひとつの地球」をテーマに世界各地をめぐる、これまでに47ヶ国で3,700回を超える公演を行っている。劇場公演のほか、小中高校生との交流を目的とした「交流学校公演」や、ワールドミュージック、クラシック、ジャズ、ロック、ダンスパフォーマンスなど異ジャンルの優れたアーティストとの共演、世界の主要な国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加。佐渡島における鼓童の創造的な活動、ライフスタイルとその理念は、世界のアーティストや芸術関係者からも注目を集めている。2012年、芸術監督に歌舞伎俳優(人間国宝)の坂東玉三郎を迎えた。



3/22日

### 吉田兄弟

吉田良一郎 1977年7月26日生 / 吉田健一 1979年12月16日生 北海道登別市出身。  
ともに5歳より三味線を習い始め、1990年より津軽三味線奏者 初代佐々木孝に師事。津軽三味線の全国大会で頭角を現し、1999年アルバム「いぶき」でメジャーデビュー。邦楽界では異例のヒットを記録し、以降、現在まで13枚のアルバム他をリリース。13枚目の最新アルバムは「Horizon」。2003年の全米デビュー以降、アメリカ・ヨーロッパ・アジア・オセアニア等、世界各国での活動や、様々なアーティストとのコラボレーションも積極的に行っている。「三味線だけの世界」など各種公演を日本全国で展開中。  
また近年、良一郎は代表的な和楽器(三味線・尺八・箏・太鼓)による学校公演を中心とした新・純邦楽ユニット『WASABI』を始動させ、健一は若手トップクラスの奏者が集結した津軽三味線集団「疾風」をプロデュースするなど個々の活動の幅も広げ、日本の伝統芸能の枠を超えて、ワールドワイドに活躍できるアーティストとして期待されている。



3/23日

### 春風亭小朝

1955年東京生まれ。1970年春風亭柳朝に入門。1980年36人抜きで真打昇進。これまでに、落語界初の日本武道館公演、歌舞伎座三夜、新橋演舞場、京都南座、博品館劇場三十日間連続独演会などを成功させてきている。2014年には、明治座、博多座、新歌舞伎座でも独演会を開催。俳優としては、新宿コマ劇場の座長公演をはじめとして、TV時代劇「三匹が斬る!」の他、NHKの大河ドラマ「篤姫」では近衛忠房役を、「軍師 官兵衛」では明智光秀役を務める。趣味はクラシック音楽とJAZZで、これまでに全国の八つのオーケストラを指揮、自らのJAZZグループも結成した。また、落語家ユニット<六人の会>のリーダー的存在でもある。



#### 解説：三隅治雄 (文学博士・芸能学会会長)

國學院大學国文学科で折口信夫・西角井正慶に師事。東京国立文化財研究所芸能部長・実践女子大学教授などを歴任。広く国内外の伝統芸能の調査研究に従事し、とくに民俗芸能を伝承学的立場で研究し、独特の歴史的体系づけを行い、芸能学会会長・民俗芸能学会理事・民謡研究会会長としても学術・芸術振興に努めている。また、日本芸術文化振興会評議員・日本芸術文化振興基金運営委員会委員・国立劇場おきなわ運営財団理事等に就任し、伝統芸能の保存・振興に尽力している。  
主な著書に、「民族の芸能」「日本舞踊史の研究」「祭りと神々の世界」「さすらい人の芸能史」「民俗芸能の芸」「日本の民謡と舞踊」「原日本おきなわ」「おどりの宇宙」などがある。

## ◎入場整理券の申込み方法 (申込み多数の場合抽選)

富岡市かぶら文化ホール 定員：1,100人・伊勢崎市文化会館大ホール 定員：1,400人

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④FAX番号 ⑤観覧希望日⑥観覧希望人数(1回の申込みで2名まで)を明記の上、次のいずれかの方法でお申込み下さい。  
※お申込みはお1人さま各日1回限りとなります。

**往復はがき** (3月3日必着) 往復はがきで下記までお申込み下さい。

〒371-8666 上毛新聞社「伝統芸能の祝祭」係

※入場整理券はハガキにてお送りします。返信面には宛先を記載して下さい。

**インターネット** (3月3日正午受付終了)

HP「シルクカントリーぐんま・伝統芸能の祝祭」<http://www.sap-co.jp/gunma201503/>

※入場整理券はメールにてお送りします。当日プリントアウトしてお持ち下さい。

**FAX**

(3月3日正午受付終了) 必要事項を明記の上、下記まで送信して下さい。

FAX番号:027-253-9999上毛新聞社「伝統芸能の祝祭」係

※入場整理券はFAXにてお送りします。

(公演に関する注意事項とご案内)

○往復はがき、インターネット、FAXとも重複しての応募はできません。

○申込み時にいただいた個人情報は、本公演のご案内のみに使用いたします。

【公演に関するお問合せ】

上毛新聞社「伝統芸能の祝祭」係

☎ 027-251-4341 (平日9:00~17:00)

## ◎アクセス

### 富岡市かぶら文化ホール

- 上信電鉄富岡駅から乗合タクシーで約10分
- 上信電鉄上州七日市駅、上州一宮駅から徒歩約25分
- JR信越線磯部駅からタクシーで約15分
- 上信越自動車道 富岡、下仁田インターチェンジから車で約15分

[参考HP]

<http://www.city.tomioka.lg.jp/www/contents/1000000002455/index.html>

[所在地]群馬県富岡市上黒岩1674-1

### 伊勢崎市文化会館大ホール

- JR両毛線・東武伊勢崎線伊勢崎駅より徒歩で約30分  
タクシー等で約5分
- 北関東自動車道 伊勢崎インターチェンジより車で約10分
- 関越自動車道 本庄児玉インターチェンジより車で約45分

[参考HP] <http://www8.wind.ne.jp/ibun/>

[所在地]群馬県伊勢崎市昭和町3918